

補助金交付申請額算出調書

事業名	総事業費		(旭川市以外の研修助成を受ける場合は、その額を記入)		補助対象経費(C) (A-B)	補助率(D) (経営者等研修 1/2) (起業者等研修 10/10)	補助金交付申請額(E) (E=C×D) 千円未満の端数がある場合は切り捨てる
	研修受講に係る経費を記入 (例: 研修受講料, 交通費, 宿泊料など)	研修受講料を記入 (A)	助成金名称	金額(B)			
地域企業経営者等育成補助金 【研修受講者氏名】		円		円			
( 経済 栄 )	25,920	25,920			25,920	1/2	12,000
( 観光大雪 )	43,200	43,200			43,200	1/2	15,000
( 産業伸子 )	21,600	21,600	地域企業経営者等 育成助成金	7,200	14,400	1/2	7,000
( )							
( )							
合計	90,720	90,720		7,200	83,520		34,000

研修を受講する際、受講料の他に交通費・宿泊費等の経費がかかる場合は、合計した額を記入

市の補助金以外の助成金を同時に利用する場合は、名称と金額を記入してください。

43,200円×1/2=21,600円ですが、15,000円が補助上限額なので15,000円になります。

25,920円×1/2=12,960円ですが、千円未満は切り捨てになります。

21,600円-7,200円(他の助成金)×1/2=7,200円  
千円未満切り捨てのため7,000円になります。

注1 受講者一人当たりの補助申請額(E)は、次のとおりとする。

- (1) 経営者等研修 C×1/2 又は 15,000円のどちらか少ない方の額。
- (2) 起業者等研修 C×10/10 又は 10,000円のどちらか少ない方の額。

※ この金額が申請補助金額になります。  
 ※ 交付申請額は1研修1受講者ずつ算出し、最後に合計します。  
 ※ 申請書及び算出調書は、1研修ごとの提出となります。